

WES

低温用圧延鋼板判定基準 (追補 1 : 2025)

Evaluation Criterion of Rolled Steels for
Low Temperature Application
(Amendment 1: 2025)

WES 3003 : 2025

WES 3003:1995 は平成 7 年 11 月 1 日付で改正されました。
この追補は、改正内容が記載されていますが、**WES 3003:1995** を
併読して用いて下さい。

令和 7 年 X 月 X 日 改正

一般社団法人 日本溶接協会

The Japan Welding Engineering Society

WES 3003（低温用圧延鋼板判定基準）

追補原案作成委員会 構成表

	氏	名	所	属	
(委員長)	中	島	清	孝	日本製鉄株式会社
(委員)	下	山	哲	史	株式会社神戸製鋼所
〃	大	森	章	夫	JFE スチール株式会社
〃	井	上	健	裕	日鉄テクノロジー株式会社
〃	田	川	哲	哉	JFE スチール株式会社
(事務局)	金	子		謙	一般社団法人日本溶接協会
〃	江	端	幹	夫	一般社団法人日本溶接協会

（DRAFT）

制定年月日：昭和36年3月1日

改正年月日：令和7年x月x日

原案作成委員会：一般社団法人日本溶接協会 鉄鋼部会 技術委員会 WES3003 追補原案作成委員会
（委員長 中島 清孝）

審議委員会：一般社団法人日本溶接協会 規格委員会（委員長 山根 敏）

この規格についてのご意見又はご質問は、一般社団法人日本溶接協会 業務部（〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-20）にご連絡ください。

なお、WES は、少なくとも5年を経過する日までに一般社団法人日本溶接協会 規格委員会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

ORIGINAL

白紙

DRAFT

追補 1 のまえがき

この **WES 3003:1995** の **追補 1:2025** は，一般社団法人日本溶接協会の定款及び諸規定に基づき，パブリックコメント公募を経て規格委員会の審議及び理事会によって承認され，**WES 3003:1995** を改正した内容だけを示すものである。

WES 3003:1995 は，この **追補 1** の内容が改正され，**WES 3003:2025** となる。

DRAFT

白紙

日本溶接協会規格

低温用圧延鋼板判定基準
(追補 1 : 2025)

Evaluation Criterion of Rolled Steels for Low Temperature Application
(Amendment 1: 2025)

追補 1 の序文

本改正は引用規格の廃止に伴うものである。

WES 3003:1995 を次のように改正する。

箇条 1 (適用範囲) の“JIS Z 2201 金属材料引張試験片”を、“JIS Z 2241 金属材料引張試験方法”に置き換える。

箇条 1 (適用範囲) の“JIS Z 2202 金属材料衝撃試験片”を、“JIS Z 2242 金属材料のシャルピー衝撃試験方法”に置き換える。

3.2 (引張試験) の“JIS Z 2201 (金属材料引張試験片)”を、“JIS Z 2241 (金属材料引張試験方法)”に置き換える。

3.3 (衝撃試験) の“JIS Z 2202 (金属材料衝撃試験片) に規定する 4 号試験片を用いる”を、“JIS Z 2242 (金属材料のシャルピー衝撃試験方法) に規定する V ノッチ試験片を用いる”に置き換える。

DRAFT

日本溶接協会規格

WES3003 低温用圧延鋼板判定基準（追補 1）

令和 7 年 X 月 X 日 第 1 刷発行

編 集 一般社団法人日本溶接協会 規格委員会

発行人 水沼 渉

発行所 一般社団法人 日 本 溶 接 協 会

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 4-20

<https://www.jwes.or.jp>